

「富山成長戦略会議」

ビジョン広報に関するご提案

高木 新平

**「成長戦略会議」で取りまとめる
新しい富山県のビジョンや戦略。**

**せっかく新しい取り組みにも関わらず
これまでの記者発表や公聴の形式では
作って終わりにになってしまい、もったいない。**

**もっと県内外の人々の巻き込み
活動として広がり続けていくためには
どのような広報が良いか、考えてみました。**

〈これまでの総合計画や長期計画における課題〉

役所の言葉でまとめられていて、県民に伝わりにくい

県庁が実施する施策ベースで作成されているため、多くの県民にはわかりづらく伝わらない

作るまでがゴールで認知されない、浸透しない

検討の段階で一方向的に意見を伺うことが多く、作った後にビジョンが理解されず浸透していない

ビジョンに連帯し、実現する仲間が足りない

ビジョン実現に向けた仲間（県民さらには県外）が得られず、県が単独で行動せざるを得ない状況となっている

〈これまでの総合計画や長期計画における課題〉

役所の言葉でまとめられていて、県民に伝わりにくい

県庁が実施する施策ベースで作成されているため、多くの県民にはわかりづらく伝わらない

作るまでがゴールで認知されない、浸透しない

検討の段階で一方向的に意見を伺うことが多く、作った後にビジョンが理解されず浸透していない

ビジョンに連帯し、実現する仲間が足りない

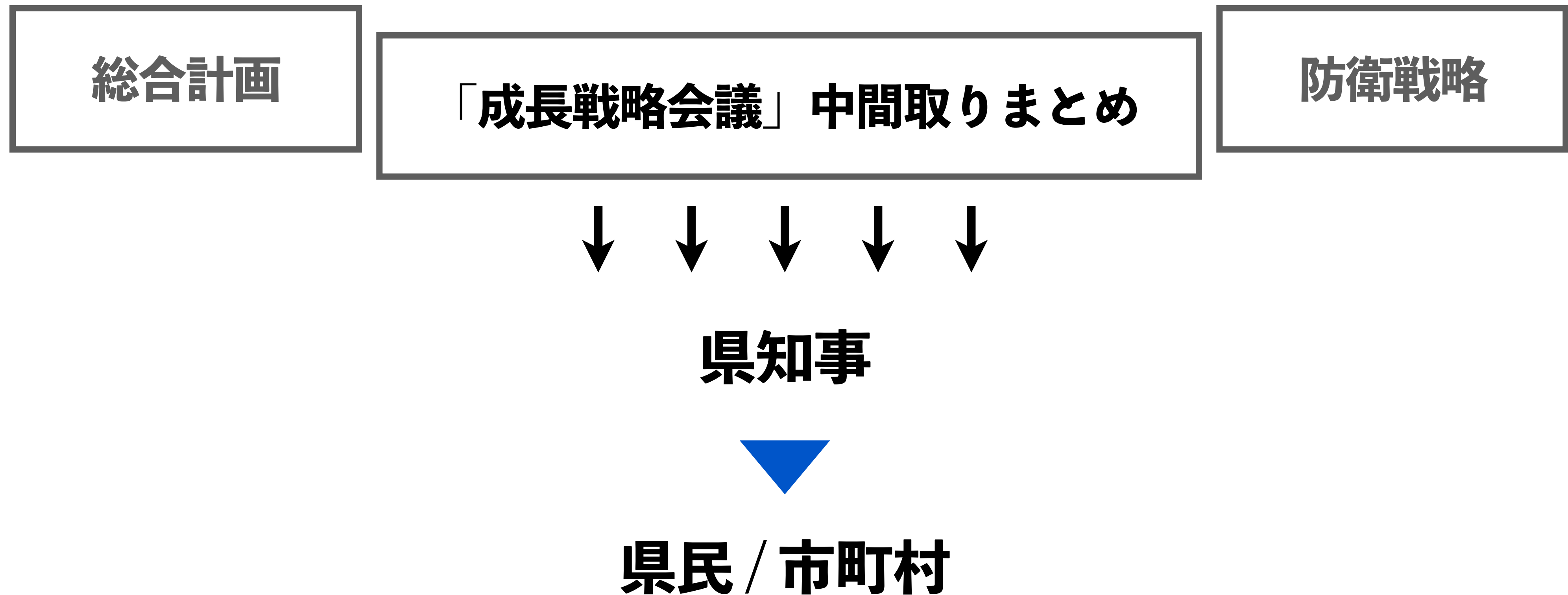
ビジョン実現に向けた仲間（県民さらには県外）が得られず、県が単独で行動せざるを得ない状況となっている

社会課題が複雑化する中、県単独で成果を出すのは限界がある。

**ビジョン実現のために、まずは県知事からメッセージを発信。
県民の理解・参加、さらに外部を巻き込んで実施いくことが必要。**

〈新ビジョンの発表方針〉

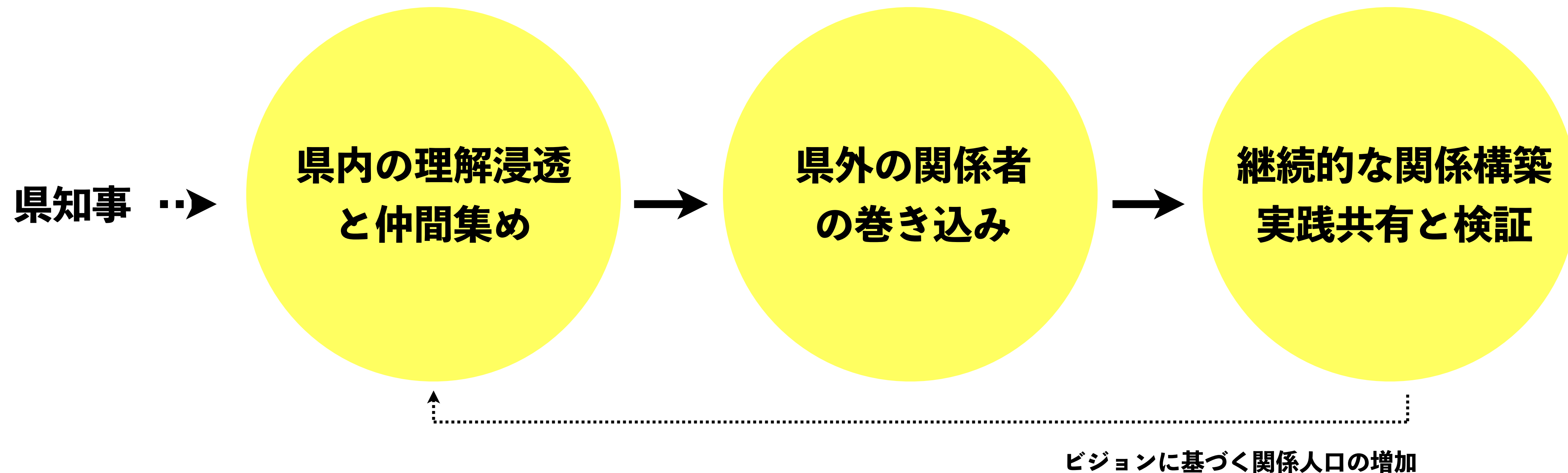
富山県が世界に突出して価値としていく
戦略の肝を、県知事からビジョンとして語りかけ



〈新ビジョンの広報方針〉

「ビジョン発表」をゴールとせず、ビジョン実現に向けて
県内外の関係者を巻き込んでいくコミュニケーションの機会を創出

「点」ではなく「線」となる展開



〈展開イメージ案〉

ビジョンづくり

発表・浸透

実践・検証

2021年7月
成長戦略会議
中間とりまとめ

とりまとめを受け
知事メッセージ
発表

2021年8月～1月
富山ビジョンセッション(仮)

15市町村を回り、ビジョンを共有
意見やアイデアを募りながら仲間集め
(トークセッション/ワークショップなど)



引用: Healthian-wood®



引用: シンヤ散歩新聞



引用: 若鷗酒造

幅広い年代や様々な属性の人々が参画できるよう魅力あるイベントに仕立て
ネット上での拡散やメディアを招聘し、第三者視点での発信を促す

2022年2月
XXカンファレンス富山(仮)

ビジョンに合った企業や県外関係者、
世界のリーダーや権威を呼び、
新たなビジョン発表。様々なトークを展開



引用: 渋谷SIW

引用: GOALKEEPERS

通常の記者発表のみだと
点のリーチで続かない

ビジョンに基づく施策展開
+
毎年カンファレンス開催による聖地化
(仲間の定期集結、実践共有、検証の場)



引用: TED

実践&検証のサイクルを回し
継続的にリーチ・賛同者を
積み上げていく

ビジョンに基づく関係人口数

**明確なビジョンを軸に
TOYAMAというコミュニティを
世界中に広げていきましょう！**

(新田県知事、よろしく申し上げます)